

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 連結キャッシュ・フローの状況

当四半期末の現金及び現金同等物は5,283百万円となり、前年同期末比で1,137百万円増加(27.4%増)し、当中間期末比では、215百万円増加(4.2%増)いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期は、税金等調整前四半期純利益234百万円に加え、減価償却費やのれん定額償却等の非資金流出費用161百万円の計上等の一方、法人税等や利息の支払等により、営業活動によるキャッシュ・フローは434百万円の増加(前年同期は465百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期は、ソフトウェアの取得による支出等により、投資活動によるキャッシュ・フローは150百万円の減少(前年同期は247百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当四半期は、主に借入金の返済により、財務活動によるキャッシュ・フローは13百万円の減少(前年同期は177百万円の増加)となりました。

	平成19年3月期 第3四半期 (平成18年12月31日)	平成20年3月期 第3四半期 (平成19年12月31日)
自己資本比率(%)	69.2	63.0
時価ベースの自己資本比率(%)	52.9	75.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.0	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	12.0	6.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

(第3四半期については、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため4倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 株式時価総額は当四半期末株価終値に発行済株式総数を乗じて算出しております。

2 キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(2) 借入金・社債(平成19年12月31日現在)

① 株式会社サイバードホールディングス

(単位：千円・単位未満切捨)

借入先	借入金額
三菱東京UFJ銀行(外貨)(注)	1,677,385
三井住友銀行(外貨)(注)	561,750
合計	2,239,135

(注) 平成19年12月31日現在の仲値レート@112.35円にて換算しております。

② Airborne Mobile Inc.

(単位：千円・単位未満切捨)

借入先	借入金額
Wellington Financial (注)	230,673
合計	230,673

(注) 平成19年9月30日現在の仲値レート@114.91円にて換算しております。

(単位：千円・単位未満切捨)

社債	社債残高
2006年度新株予約権付社債 (注)	391,203
2007年度新株予約権付社債 (注)	551,568
合計	942,771

(注) 平成19年9月30日現在の仲値レート@114.91円にて換算しております。

③ 株式会社エスクルー

(単位：千円・単位未満切捨)

借入先	借入金額
東京都民銀行	12,495
三井住友銀行	69,428
三菱東京UFJ銀行	41,683
西武信用金庫	270
合計	123,876

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。